

江戸川病院通信

あおぞらだより

第140号 (発行/平成27年1月)

江戸川病院： 新年

正月

江戸川病院院長 新村ヨシオ



2-2 棟の作品

正月は1年の最初の月であり、新年が明けてお目出たい気分にさせてくれる。嬉しい気持ちにもなれるし、気を引き締める心境にもさせられる。正月を味わえるのは三ヶ日であり、暦通りに仕事が始まる。余韻を残すと「いつまでもおとそ気分でいるんじゃない」と奢められてしまう。特に帰省して遠方より戻ってきた人達は心身に疲労が残り、頭の切り替えも苦労を要するであろうと推察する。職業によっては、繁忙を極める職場もあり、休めないどころか殺人的な忙しさもある。郵便、旅行に関連する運輸・旅客・食品などの流通に携わる人達は特に多忙であり、ご苦労は並大抵のことではないであろう。我々医療人も同様で、病院は入院されている方も多く、平常通りに態勢を整えておかなくてはならない。年末も含め、正月早々勤務してくれた職員には心から感謝している。今年も

事故はなく平穏に過ごせたのも不断の観察力や注意力の集中の賜物と考えており、労いの言葉を送りたい。

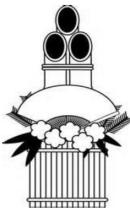
正月を楽しめる人の多くは若者から壮年にかけての年代であろうが、年末年始は短時間なので受け皿となる施設も数量的に限界があり、正月料金となって予約も大変だと聞く。上を見ればきりはないが、やはり適正な価格となると一点に殺到してしまうだろう。そのためにあの手この手を使って権利を手に入れているようである。計画を立てる最中はとても楽しいし、予定が立てばさらに嬉しいであろう。友人との再会、旅先での出会いなどそれぞれに思いを巡らせ幸福感に浸れる時もある。家を出る時から交通機関に乗るまでは忙しないが、席に着けば安堵し、楽しさが膨らんでくる。気分も高揚し大人も子どももはしゃいでいるようにも感じられることがある。これを支えてくれるのが、サービス業に関与している人達のおかげである。逆に考えれば正月に利用してくれる人のお陰で生計が成立つ業種もあるということになる。

次ページに続く・・・

正月を自宅で過ごす人も多い。人を迎える立場の人は自宅で待機しなければならない。別な事情で離れられない人も大勢いる。自身も 27 年間正月は家を空けたことはない。いつも院内の自宅に引きこもってきた。父が現病院の創業者であり、ずっと院内で生活していたこともあり、正月は外出しないことが習慣化したのかもしれない。昔は医師が少なく、父が年末年始は連続宿日直をしていたことがあった。そのうちに正月は自宅で迎えるのが当然になったのか。この 10 年以上子ども達と正月を共に過ごすことはなかった。二人とも医師の道に進んだので、仕方ないと思っていたが、とても寂しい限りではあった。今年も自身は老夫婦で正月を過ごすのかと覚悟していたが、子ども達が正月には 12 月 31 日～1 月 2 日にかけて休暇がとれると直前になって連絡が入った。それも、両方ともお嫁さんを連れてくるとのことで、嬉しさも倍増した。長男は娘を授かり、孫と久しぶりに会えることにもなった。

正月になり、長男と次男家族が揃った。それぞれ年末の日当直を終らせて束の間の休息だったのに、自身の自宅で過ごすことを選択してくれたことに感謝していた。

同居している実母は孫家族や曾孫を見た時は満面の笑みではしゃいでいるように見えた。子ども達への贈り物も含め家内は事前に買い物を済ませ、料理に腕を振るっていた。全員で食事をしたが、やはり楽しさと美味しさは格別で、加えて子ども達の会話が盛り上がり、笑いの渦に引き込まれ時を忘れていた。皆の晴れやかな笑顔と振る舞いを眺めているだけで幸福感を味わえたし、今この瞬間に家長になれたと実感した。父親が逝去して 10 年になるが、その場面に向き合って世代交代後の屋台骨が構築されたと認識した一瞬でもあった。二人は医師としても中堅となり、話す内容にも苦労が滲んでおり、共感できる内容が多く、成長している姿が見られたことは父親として安心した。まだ後継者としての資質は備わってはいないが、間違いなく前進しているようである。一家が揃うのは、今年が最初で最後にならねば良いと思っている。



年頭のご挨拶

副院長 井上 雅喜

皆様、明けましておめでとうございます。

グローバル化などという言葉がもはや陳腐に感じるほど世の中の移り変わりは速く、めまいを覚えるほどです。私たちに関わりが深い精神科医療についても平成26年4月の精神保健福祉法改正を受けて大きな変化がありました。

一言で表現しますと、これまで以上に入院医療から通院医療・地域医療へという流れが強調されるようになりました。特に、医療保護入院という手続きで入院された方の場合、1年以内の間隔で退院に向けた話し合いをすることが義務づけられました。日本では他の先進国に比べて精神科の入院期間が極端に長いことが以前から問題視されており、厚生労働省としてその問題に対応したものと言えます。

現在、新たに精神科疾患を発症して初めて入院された方の入院期間は概ね3ヶ月前後、長い方でも1年以内というケースが大半です。その一方で、退院の見通しがなく年余にわたり入院生活を送られている方も大勢いらっしゃいます。このような長期入院の方々は、ご本人の病状に加えてご家族の状況などから在宅療養が困難です。近年は、グループホームなどの施設も少しずつ増加しているものの、実際に利用できる方はまだ限られています。

長期入院の患者様が多い病院は肩身の狭い時代になりつつあります。しかし、どうしても退院が困難な方は依然として多数おられ、そのような患者様方に少しでも質の高い医療を提供することもまた精神科病院の重要な任務であると考えております。

皆様のご協力を賜りつつ、微力ながらその実現に向けて努力を続けたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

平成27年 新年の抱負 事務長 間中 克知

新年あけましておめでとうございます。

当院は安心を優先し信頼される医療の提供を基本とし、良質な精神医療を心がけております。緑豊かな中で、ゆっくり心が落ち着ける療養環境の提供をこれからも続けてまいります。

昨年は、消費税8%の引き上げに始まり、医療・介護においては、2025年（団塊の世代が75歳になり全人口の1/4を占める）に向けた医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築など着々と具現化してまいりました。医療を取り巻く環境は日々変化しております。

本年は、よりいっそう地域と連携をとり、質の高い医療が提供できる病院になるよう、患者さんを中心とした医療を目指します。

院長をはじめ、全職員が、患者さん、ご家族に、記憶に残る医療サービスの提供と医療安全に取り組んでまいります。今後とも地域の皆様のご支援ご厚情を賜りますようお願い申あげます。

新しい年を迎えること 看護部長 関 恵美子

新年明けましておめでとうございます。

江戸川病院で仕事をさせていただき10ヶ月目を迎えております。

昨年末の、医療機関立入検査・精神科病院実地指導を終え一息つこうかと思っている間に確実にまた正確に時は経過し、平成27年に。

新しい年を迎えるにあたり毎年、「看護とは?」と自身に問いかけると同時に「組織とは?」とやはり同じように見事に同じ問いかけをしております。

組織の中で、それぞれが責任を果たすという事は、またその為の環境整備とは何?

等々、医療従事者としての、知識・技術・姿勢・・・について考えを廻らしております。

残念なことに時は待ってくれませんが、一つひとつ丁寧に時間をかけ、熱きこころと柔軟な考え方を持ち患者様に向き合いご家族・患者様の、こころに沁みていく看護・全人的看護を目指してまいります。昨年よりさらにステップアップできる「江戸川病院の看護部」を目指してまいります。



~~~昨年末の江戸川病院~~~



精神科の合同誕生会

皆さん年忘れの行事を
楽しんでおられました

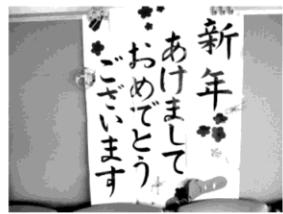
桃源 忘年会

このあと ピンゴクイズに挑戦。
スタッフの用意したプレゼントで
楽しんでいただきました



デイケア・3-2合同クリスマス会
皆さんの「一芸披露」に
おおいに湧きました

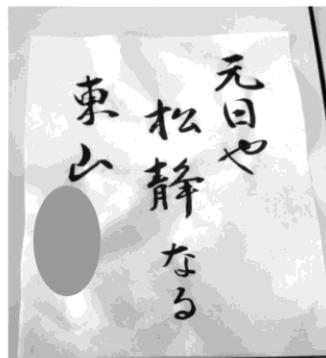
2棟、3棟の方々のお書き染め
みなさん、熱心に取り組んでいます。



E棟



〈E棟の皆さんのお書き染め〉



江戸川病院 2015年 1月 院内行事予定

1月合同誕生会 1・2・3棟	1月 24日(土)	AM10:00～ ひまわり
桃 源 誕生会＆新年会	1月 24日(土)	PM 2:00～ 6F ホール
サクランボシアター	1月 13日(土)	PM 2:00～ ひまわり
ティケア・3-2合同活動	1月 20日(火)	PM 2:00～ ひまわり



世界の楽しいお正月！！左の説明と、右の国を合わせてください



1. クリスマスがメインなので新年休みは1日だけ！31日にホームパーティーで家族・友人たちと新年を祝います。**中国？**
2. 元旦には大聖堂の前で幸せを祈って、「ホタルの光」を合唱します。また、早朝、井戸や泉から一番に水を汲んだ女性が「結婚できる」「美人になれる」と、女性が競って水をくみます。**ロシア？**
3. 大晦日に自然や魔羅や、美しい扮装に身をまとった「精靈」たちが鈴を鳴らし、ヨーデルを歌いながら村を練り歩き新年の幸せを祈る風習があります。**韓国？**
4. 大晦日には子どもたちが「もみの木」を飾り遊びます。サンタの格好をした「マロース」爺さんからプレゼントを貰う「もみの木祭り」です。お正月は水餃子「ペリメニ」を沢山食べます。**タイ？**
5. お正月は「春節」と呼ばれる1年で一番大事な祝日で(日本の)1月終わりから2月中旬まで続きます魚や肉料理、もち米と8種類の木の実で作る八宝飯などが振舞われます。獅子舞も繰り出します。**イギリス？**
6. 同じく旧暦の1月1日に新年の行事を行います。故郷に帰り、祖先のために祭壇を作り、お供えをして、「トックク」というもちの入った雑煮を食べて新年を祝います。**イスラエル？**
7. 4月半ば頃に旧正月を祝います。街で出会った人々が水をかけ合って新年を祝う「ソンクラーン(水かけ)祭り」は、国中で盛り上がる行事です。「清める」ために、誰にでもかけ合います。**アメリカ？**

今月の料理 レンコンとゴボウの竜田揚げ

～～～お正月があけて、忙しいお弁当にも最適な保存の利く格安一品！～～～

- ① レンコンとゴボウをタテに切る ゴボウは、さっと下湯でしておく
- ② ①にさっと小麦粉をまぶし
- ③ たれ(しょうゆ、お好みで七味、など 水で好きな濃さに作る)にからめて
- ④ 油でさっと揚げる

～～～冷蔵庫で保存ができます。栄養も満点～～～



『あおぞらだより』に関するご意見
ご感想・ご投稿などは『医療相談室』
まで、お寄せ下さい。(内戦238)

医療法人社団 全生会 江戸川病院
〒278-0022 千葉県野田市山崎2702
電話 04-7124-5511 <http://www.edogawa-hp.com>

今月の入職者紹介 (入職順)

間部 リザ (1病棟 看護補助) 波田野 利治 (看護)

編集後記 あけましておめでとうございます。 今年もどうぞよろしくお願ひいたします。